

# 低高温検査装置

電子機器やIC等のテスト装置です。

近年では特に車載用電子機器が高い割合を占めております。

車載用電子機器は屋外の厳しい条件下での使用が想定されます。

人命に関わる製品だけに高い信頼性も求められます。

温度環境に関しては通常 -40℃ ~ 120℃での動作保障が要求されます。

全数検査が必須ですので、インラインでの効率的な検査も必要となります。



## 特徴

### 低温

-40まで対応可能。(条件によってはそれ以下も可能)

### 高温

160℃まで対応可能。

### インライン

インラインでの効率的な検査が可能。

### 連続運転

通常は1週間の連続稼働を行う。  
ウィークリータイマーにより金曜日或いは土曜日の終業後に霜取りを行い、月曜の始業時に槽内が -40℃になるように設定しておく事が可能。

### 液体窒素不要

液体窒素不要の弊社製冷凍機を使用。

### 冷凍機

冷凍機は自社製品である為、細かな制御も可能。  
AI-870(水冷3馬力)、AI-860(空冷2馬力)、AI-830(水冷2馬力) あるいは一体型より選択可能。

### 豊富な経験

さまざまな系列の大手メーカーとお付き合いいただいております。

## 開発事例



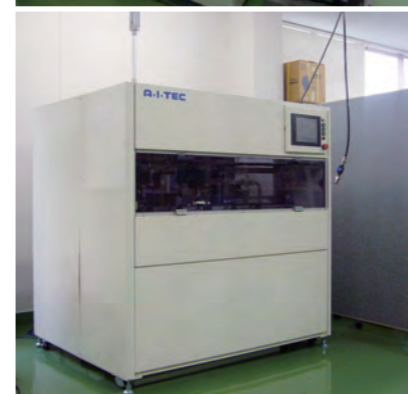
名称	省スペース低高温検査装置
概要	オペレータより供給された基板を低温、高温試験を行う装置
低温	-30℃
高温	100℃
槽タイプ	平炉
冷凍機	冷凍機一体型
外形寸法	横 855mm 奥行 1737.5mm 高さ 1260mm



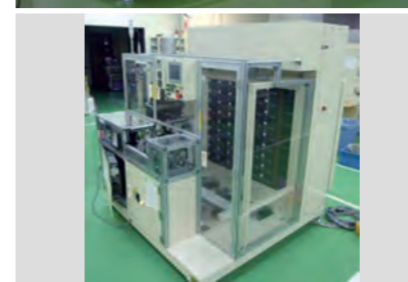
名称	低高温検査装置1
概要	前工程の供給RBからパレット上に投入された電子部品を4個づつパレット毎に搬送し、冷却後の試験と加熱後の試験を行い、良品・不良品を選別して後工程に渡す連続搬送装置。
低温	-40℃
高温	100℃
槽タイプ	エレベータ式炉
冷凍機	空冷式冷凍機AI-860を2台使用。
外形寸法	横1920mm、奥行3390mm、高さ1881mm ※検査装置、冷凍機、エアドライヤー、ヒーターは別



名称	低高温検査装置2
概要	前工程の供給RBからパレット上に投入された電子部品を4個づつパレット毎に搬送し、冷却後の試験と加熱後の試験を行い、良品・不良品を選別して後工程に渡す連続搬送装置。
低温	-30℃
高温	80℃
槽タイプ	平炉
冷凍機	水冷式冷凍機AI-870を3台使用。
外形寸法	横1200mm、奥行10520mm、高さ1705mm ※検査装置、冷凍機、エアドライヤー、ヒーター、スポットクーラーは別



名称	ICハンドラ AI-1000
概要	デモ機。トレーチェンジャーとピック&プレイスユニット、直進搬送コンベア、櫛歯搬送、縦型インデックスソークプレート等のワーク搬送機構を採用。 また、既存のテストヘッドに対応すべく、コンタクト部に大きなスペースを確保。お客様のご要望に応じて、コンタクト部のカスタマイズが可能。
低温	-65℃
高温	150℃
槽タイプ	平炉
冷凍機	冷凍機一体型
外形寸法	横1660mm、奥行1300mm、高さ1600mm



名称	エージング装置
概要	前工程で-40℃に冷えたワークを125℃の高温槽に60分入れて、通電試験を行う装置。高温槽の形状が下駄箱に似ている事から「下駄箱式」と呼んでいる。
高温	125℃
槽タイプ	下駄箱式
外形寸法	横1600mm、奥行1500mm、高さ1500mm(突起部1925) ※検査装置は別